

廣岡恒次郎氏文書(2)目録

目録番号	請求番号	分類	表題	差出(編著)	宛先	形態	点数	和暦	西暦	備考
1-1	1-1	1 浄土真宗	五帖の御文章 一	寂如	—	書冊	1	貞享元.9.25	1684	
1-2	1-2	1 浄土真宗	五帖の御文章 二	寂如	—	書冊	1	貞享元.9.25.	1684	
1-3	1-3	1 浄土真宗	五帖の御文章 三	寂如	—	書冊	1	貞享元.9.25.	1684	
1-4	1-4	1 浄土真宗	五帖の御文章 四	寂如	—	書冊	1	貞享元.9.25.	1684	
1-5	1-5	1 浄土真宗	五帖の御文章 五	寂如	—	書冊	1	貞享元.9.25.	1684	貞享元年9月25日付、寂如による跋文あり。
1-6	1-6	1 浄土真宗	五帖の御文章 五帖目第1通・第2通の写し一括	—	—	状	1	近世		
2-1	2-1	1 浄土真宗	浄土和讃(三帖和讃のうち)	—	—	書冊	1	近世		
2-2	2-2	1 浄土真宗	高僧和讃(三帖和讃のうち)	—	—	書冊	1	近世		
2-3	2-3	1 浄土真宗	正像末和讃(三帖和讃のうち)	—	—	書冊	1	近世		
2-4	2-4	1 浄土真宗	正信念仏偈	—	—	書冊	1	近世		
2-5	2-5	1 浄土真宗	正像末和讃の帖外れカ	—	—	状	1	近世		

廣岡恒次郎氏文書(2)目録

目録番号	請求番号	分類	表題	差出(編著)	宛先	形態	点数	和暦	西暦	備考
3	3	1 浄土真宗	真宗教社印鑑(浄徳社中 東難波村廣岡九十郎 家族四人)	—	—	状	1	明治7	1874	包紙入り
4	4	2 広岡家	書簡(加島銀行出張店を尼崎町に開業、披露の案内につき)	合資会社加島銀行頭取廣岡信五郎	廣岡松三郎	状	1	明治34.9.-	1901	封筒入り
5	5	2 広岡家	請求書(廣岡信五郎死亡致し候ニ付出資金額受領証書書き換えにつき)	大阪西区1丁目1番地廣岡信五郎家督相続人廣岡恵三 他2名	合資会社加島銀行	状	1	明治37.7.6.	1904	添状(実印持参依頼)あり
6	6	2 広岡家	書簡(養父信五郎死去の節弔詞・手向けお礼)	廣岡恵三	廣岡松三郎	状	1	明治37.8.-	1904	
7	7	2 広岡家	書簡(母浅子永眠の節弔詞・供物お礼)	廣岡恵三	廣岡松三郎	状	1	大正8.5.29.	1919	
8	8	2 広岡家	書簡(供養贈与のお礼、金1万円小切手にて送付につき)	本廣岡家執事	廣岡松三郎	状	1	(大正)-.12.31.		封筒入り。封筒につき、差出は廣岡久右衛門、宛先は廣岡恒次郎。消印は「6.5.18.」とあり、齟齬があり。
9	9	2 広岡家	招待状(前田利定嗣子利民と廣岡久右衛門長女允子の婚儀につき)	子爵前田利定 他2名	広岡恒次郎	はがき	1	昭和10.11.-	1935	

廣岡恒次郎氏文書(2)目録

目録番号	請求番号	分類	表題	差出(編著)	宛先	形態	点数	和暦	西暦	備考
10	10	2 広岡家	書簡(前田利民・允子儀結婚に際し祝品のお礼、内祝の粗品拝呈につき)	大阪市住吉区 天王寺町2658 廣岡久右衛門	尼崎市東難波 廣岡松三郎	状	1	昭和11.3.-	1936	奥書あり、封筒入り
11	11	3 雑	白紙一括	—	—	状	2	—		
12	12	3 雑	新聞記事コピー	—	—	状	2	(昭和15)―	(1940)	